HAKKO

THERMAL WIRE STRIPPER

FT-802

取扱説明書

●

このたびは、ハッコー FT-802 をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。
お使いになる前に必ず本書をお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手もとに
大切に保管しておいてください。

●

目　次

1. セット内容と各部名称 1
2. 仕様 1
3. 安全および取扱い上のご注意 2
4. 組立て 3
   4-1　ブレード 3
      4-1-1　ブレードの取付け 3
      4-1-2　ブレードの取外し 3
      4-1-3　ブレードホルダー 3
   4-2　ステーション 4
5. 使用方法 4
   5-1　操作と表示（スイッチと操作ボタン） 4
   5-2　出力設定／変更 4
   5-3　ハンドル 5
      5-3-1　リードアジャスターの取付け方法 5
      5-3-2　リードアジャスターの使用方法 6
      5-3-3　ワイヤーの被覆部の除去 6
6. パラメータ設定 7
   6-1　パラメータ設定一覧表 7
   6-2　パラメータ設定手順 8
7. メンテナンス 12
8. 点検 12
9. トラブルシューティング 13
10. 品番表 13

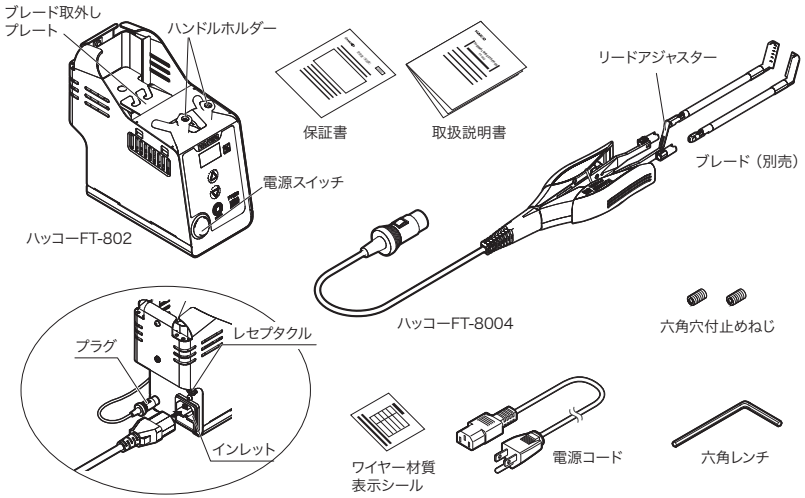
※ 各言語（日本語、英語、中国語、フランス語、ドイツ語、韓国語）の取扱説明書は以下のURL、HAKKO Document Portalからダウンロードしてご覧いただけます。
（商品によっては設定の無い言語がありますが、ご了承ください）

＊ 各國語言(日語,英語,中文,法語,德語,韓語)的使用説明書可以通過以下网站的HAKKO Document Portal 下載參閱。
(有一部分的產品沒有設定外語對應,請見諒)

＊ Instruction manual in the language of Japanese, English, Chinese, French, German, and Korean can be downloaded from the HAKKO Document Portal.
(Please note that some languages may not be available depending on the product.)

https://doc.hakko.com

1. セット内容と各部名称 まず最初にセット内容をご確認ください。



●セット内容

ハッコー FT-802 ステーション 1
ハッコー FT-8004 ハンドル 1
電源コード 1
ワイヤー材質表示シール 1
六角レンチ（1.27 mm）..... 1
取扱説明書 1
保証書 1
六角穴付止めねじ（M2.5 × 2.5）..... 2

2. 仕様

●ハッコーFT-802

電　　源	AC 100 V 50／60 Hz
消 費 電 力	76 W

●ステーション

出　　力	AC 20 V
外 形 寸 法	76 (W) × 159 (H) × 161 (D) mm
重　　量	1.6 kg

●ハンドル（ハッコーFT-8004）

消　費　電　力	72 W (20 V)
コ　　ー　　ド	1.6 m
全長（除コード、ブレード）	153 mm
重量（除コード、ブレード）	47 g

― 注記 ―

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。本製品は静電気対策が施されています。

⚠注意

本製品は、プラスチックへの導電性付与、ハンドル・ステーション部の接地といった静電気対策が施されていますので、下記の注意を厳守してください。

・ハンドルなどのプラスチックは、絶縁物ではなく導電性プラスチックです。修理時には十分注意を払い、活電部の露出・絶縁材の損傷がない様部品交換、修理を行うこと。
・必ず接地して使用すること。

3. 安全および取扱い上のご注意

この説明書では、注意事項を下記のように「警告」「注意」の２つに区分して表示しています。
内容をよく理解されてから本文をお読みください。

⚠**警告**：誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠**注意**：誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注記：説明中の工程で重要な手順や事項を示しています。

安全のため以下の注意事項を必ず守ってください。

⚠警告

電源を入れると、ブレード温度は約 100 ～ 800℃の高温に達します。
取扱いを誤ると、やけど・火災の恐れがありますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- ブレード周辺の金属部分に触れないでください。
- 燃えやすいものの近くで使用しないでください。
- 周囲の人に「高温につき危険である」ことを知らせてください。
- 使用を中断または終了する時や、その場を離れる時は電源を切ってください。
- 部品交換時や収納時は必ず電源を切り、十分に冷えたことを確認してください。
- 使用しない時は必ずハンドルホルダーにハンドルを置いてください。
- 安全な方法による機器の使用に関して監督又は指示が与えられ、また内在する危険源を理解されている場合、経験や知識のない者（8 歳以上の子供を含む）が使用することができます。
- 子供がこの製品で遊ばないようにしてください。
- 清掃及び使用者による保守を監督なしに子供に行わせないでください。

事故や故障につながりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

⚠注意

- ワイヤーストリッパー以外の用途で使用しないでください。
- 剥離かすを取るために、ブレードを作業台に打ちつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 本製品を濡らさないでください。また、濡れた手で使用しないでください。
- ワイヤーストリッパーを使用する際、煙が発生するので、よく換気を行ってください。
- 交換部品には純正部品を使用してください。
- プラグの抜差しは、プラグを持って行ってください。
- その他危険と思われる行為は行わないでください。

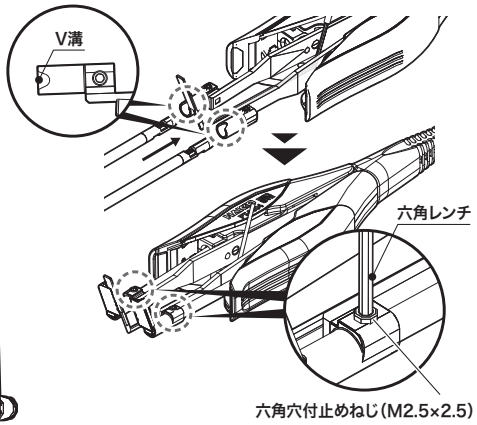
4. 組立て

4-1 ブレード

4-1-1 ブレードの取付け

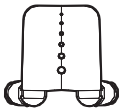
①付属の六角穴付止めねじをハンドルのチャック部に仮止めします。

②ブレードを V 溝の部分までしっかり差し込み、ブレードの背の V 型と V 溝を合わせます。



－ 注記 －

2本ともしっかり挿入されていないとブレード部の温度は上がりません。
ブレードは必ずセット品を使用してください。

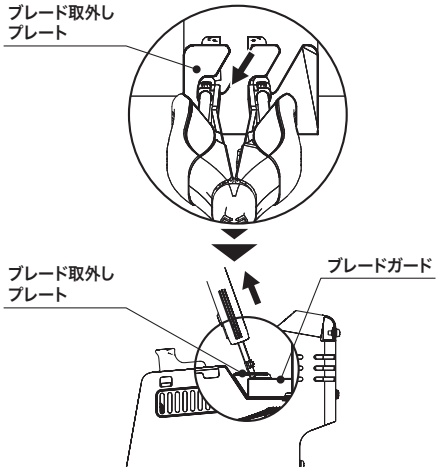


③装着後は図のように刃先を合わせて、動かないように指で固定した状態で、六角レンチで付属の六角穴付止めねじを締め、ブレードを固定します。

4-1-2 ブレードの取外し

①電源を OFF にして、ブレードが冷めるのを待ちます。

②六角レンチでねじを取り外し、図のようにブレード取外しプレートとブレードガードの間に挟み込み、ブレードを引き抜きます。

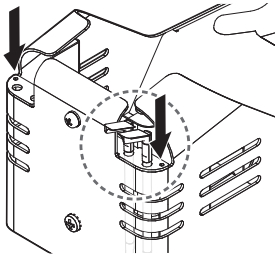


⚠注意

- ブレードを抜差しする際は、必ず電源を OFF にしてください。
- ブレードを抜くときは、ブレードが十分冷めているか確認してください。

4-1-3 ブレードホルダー

交換したブレードをブレードホルダーに右図のように置くことができます。
また、矢印の位置に六角レンチを置くことができます。



－ 注記 －

取り外したブレードは、ブレードホルダーに置いてください。

4. 組立て（つづき）

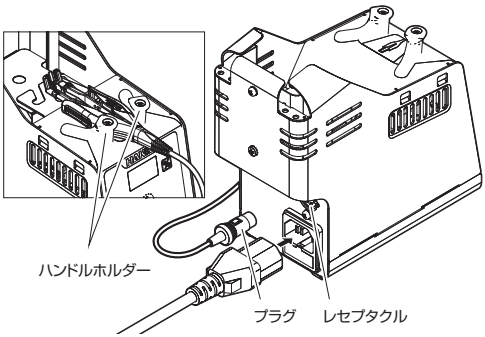
4-2 ステーション

①電源コードをステーション後面のインレットに接続します。

②ブレードが上に向いた状態で、ハッコー FT-8004 をハンドルホルダーに置きます。

③ハンドルのプラグをレセプタクルに接続します。

④電源プラグをコンセントに差し込みます。



5. 使用方法

5-1 操作と表示（スイッチと操作ボタン）

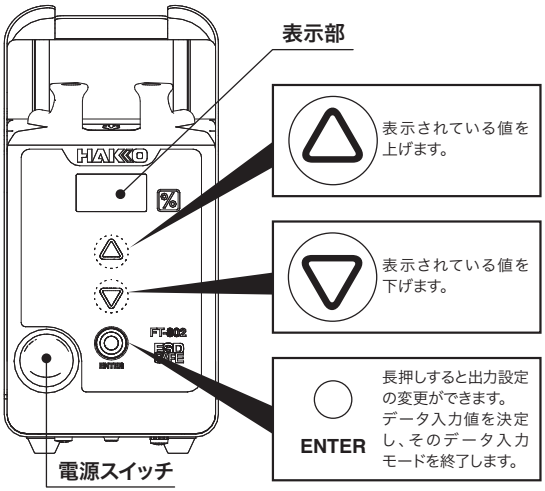
①電源スイッチを入れます。

② 888 が2秒間点灯します。

③出力設定値が点滅します。温度が上昇し、安定すると点滅から点灯に変わります。点灯すると使用可能です。

※出力設定値は以下のワイヤー材質表示内容を参考に設定してください。

材質	出力設定(%)
PVC	10
PE	10
PA	20
PVDF	30
ETFE	40
SI	45
PTFE	55



－ 注記 －

上記の設定はワイヤー組成や径によって異なります。また、ブレードの酸化やメンテナンス状態により、さらに高い設定が必要です。

⚠注意

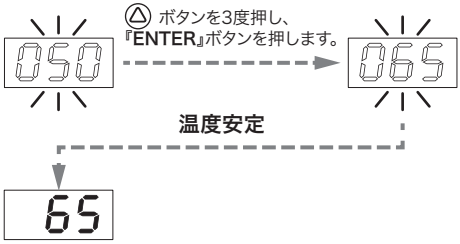
- 工場出荷時は 50% にセットしてあります。
- ブレード部は高温になりますので、使用しない時はハンドルホルダーに置いてください。

5-2 出力設定／変更

例：出力50%から65%に変更する場合

①△、▽、『**ENTER**』ボタンのいずれかのボタンを2秒間長押しします。点滅になり、出力変更モードに入ります。

②△または▽ボタンを用い、数値を決定します。希望の数値が表示されたら『**ENTER**』ボタンを押します。数値が点滅から点灯に変わると、使用可能です。



― 注記 ―

出力設定範囲は 5% ～100% です。出力は、5%ごとに設定することができます。
出力が 80%以下で、ハンドルホルダーに置いた場合、rdy と表示されます。
rdy 表示中に △、▽、『**ENTER**』のいずれかを押すと、現在の出力が確認できます。
80% を超えるとハンドルをハンドルホルダーに置いた時に SLP が表示されます。詳細は 10 ページを参照してください。

ハンドルホルダーにハンドルを置いた時の表示とブレード温度について

出力	スリープ機能	表示	ブレード温度
80%以下	ON	rdy→SLP	rdy：出力設定通り→ SLP：出力設定の 50%
	OFF	rdy	出力設定通り
85%以上	ON	SLP	出力設定の 50%
	OFF	SLP	出力設定の 50%

スリープ機能の設定については 10 ページを参照してください。

5-3 ハンドル

5-3-1 リードアジャスターの取付け方法

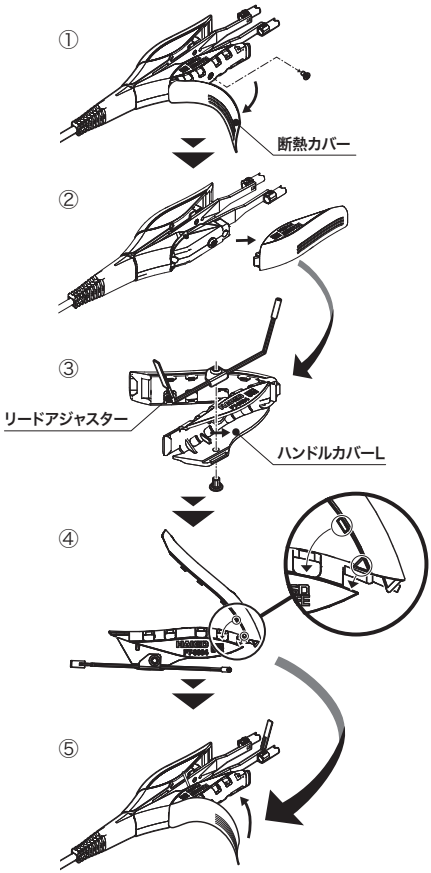
①ハンドルカバー L 側（HAKKO ロゴ、ハッコー FT-8004 印字側）の断熱カバーを先端側から剥がし、ねじを外します。

②断熱カバーと一緒にハンドルカバー L を取り外します。

③ハンドルカバー L の取付け穴にリードアジャスターの取付け穴を合わせ、ねじで軽く締めます。

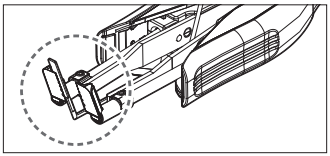
④根元側の断熱カバーのツメを 2 つ、ハンドルカバーにしっかりと嵌めておきます。

⑤ハンドルカバー L をハンドルに取り付けます。リードアジャスターの長さを調節し、ねじをしっかりと締めます。



― 注記 ―

リードアジャスターを取り付ける際はブレードの向きに注意してください。（下図参照）
ブレードの面とアジャスタープレートの先端が平行になるように取り付けてください。

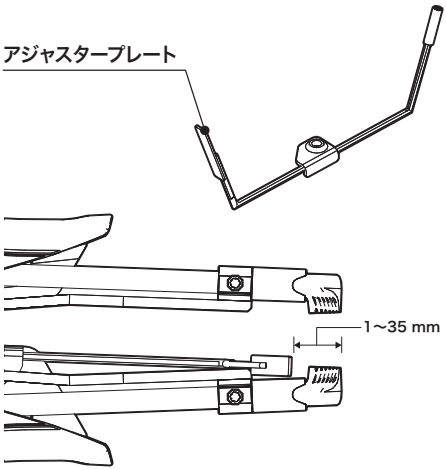


リードアジャスターを取り外す時は、ハンドルカバーが本体に付いたまま、取り外すことが可能です。

5. 使用方法（つづき）

5-3-2 リードアジャスターの使用方法

リードアジャスターはワイヤーの剥離長さを設定するための治具です。
ブレード先端と、アジャスタープレートの間を剥離したい寸法に合わせてスライドさせます。
（設定できる剥離寸法は 1 ～ 35 mm です。）



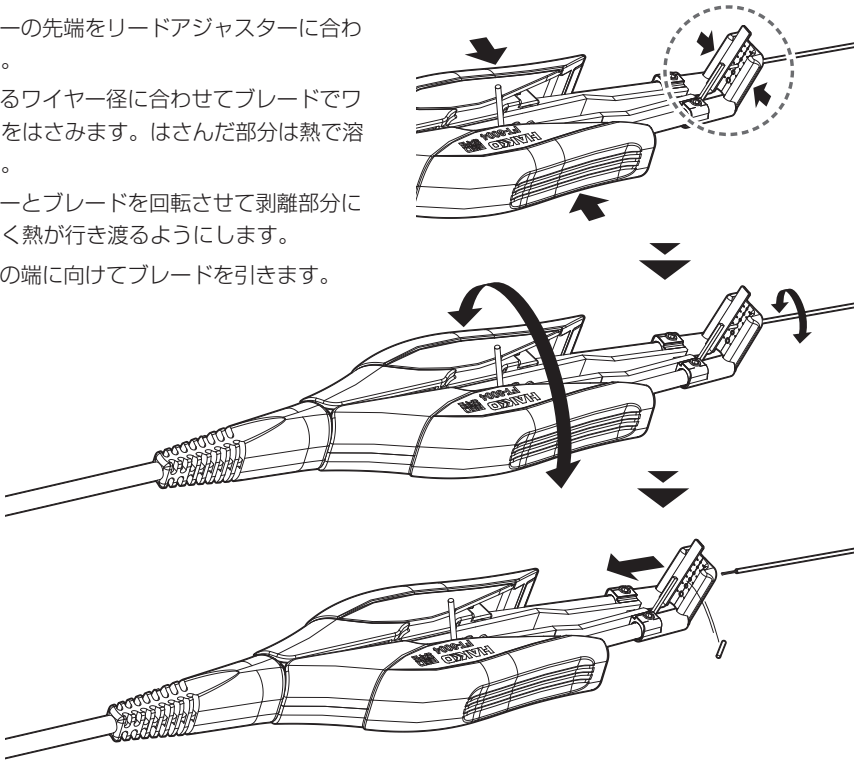
5-3-3 ワイヤーの被覆部の除去

①ワイヤーの先端をリードアジャスターに合わせます。

②剥離するワイヤー径に合わせてブレードでワイヤーをはさみます。はさんだ部分は熱で溶けます。

③ワイヤーとブレードを回転させて剥離部分に万遍なく熱が行き渡るようにします。

④剥離部の端に向けてブレードを引きます。



6. パラメータ設定

本製品をさらに便利に使っていただくため、ハッコー FT-802 は下記のパラメータを持ち、各種設定を行うことができます。パラメータ設定を変更することで、お客様の使用環境に合わせた設定が可能です。

- **パスワード設定**
  パスワードを設定すると、出力設定値やパラメータ設定値をロックすることができます。
- **高出力設定**※
  ブレードの出力で高出力機能のON／OFFの選択ができます。
- **出力上限設定**※
  ブレードの出力上限設定が可能で、設定した値以上に出力設定ができなくなります。

※高出力モードはワイヤー組成や線径により通常の出力では剥離が難しい場合に使用します。

- **オートスリープON／OFF設定**
  オートスリープ機能のON／OFFの選択ができます。
- **オートスリープ時間設定**
  設定出力の約50%セーブし、ブレード温度を下げ消費電力を抑えることができます。
- **オートシャットオフON／OFF設定**
  オートシャットオフ機能のON／OFFの選択ができます。
- **オートシャットオフ時間設定**
  一定の時間が経過した際、出力がオフになり待機状態になります。

6-1 パラメータ設定一覧表

	パラメータ番号	LED表示	設定内容	初期値
パスワード設定	14	0 または 1 または 2	0 :無効 1 :一部有効 2 :有効	0 :無効
		AbCdEF (3桁)	1 または 2	---
高出力設定※1	12	0 または 1	0 :無効 1 :有効	
出力上限設定※1	19		5%ごとに設定	100
オートスリープON／OFF設定	07	0 または 1	0 :無効 1 :有効	1 :有効
オートスリープ時間設定※2	02	0 ～ 30	0 ～ 30 :有効時間	15 (分)
オートシャットオフON／OFF設定	08	0 または 1	0 :無効 1 :有効	1 :有効
オートシャットオフ時間設定※3	18	1 ～ 30	1 ～ 30 :有効時間	15 (分)

※1. 高出力設定および出力上限設定はパスワード設定で"1"か"2"を選択した時に表示されます。
※2. オートスリープ時間設定はオートスリープON／OFF設定で"1"を選択した時に表示されます。
※3. オートシャットオフ時間設定はオートシャットオフON／OFF設定で"1"を選択した時に表示されます。

6-2 パラメータ設定手順

パラメータ入力モードの流れ

パラメータ入力モードは次の通りに行います。

①△と▽ボタンを押しながら、電源をONにするとパラメータ入力モードへ移行します。

②パラメータ番号を選択します。

最初はパラメータ番号 [14] が点滅します。△または▽で数値の変更をします。
△を押すと
([12] ➡ [19])➡ [07] ➡([02])➡ [08] ➡([18])
の順に表示されます。
▽を押すと逆の順序で表示されます。
パラメータ番号を選択し、『**ENTER**』ボタンを押すとパラメータ設定内容に移行します。

③パラメータ設定内容を選択します。

最初は現在の設定が表示されます。パラメータの内容は、△または▽ボタンを使って入力します。最後に『**ENTER**』ボタンを押すと、パラメータ番号の選択へ戻ります。

必要なパラメータを設定したら、『**ENTER**』ボタンを長押しします。

④ [y] と表示が切り替わり、パラメータ入力モードを終了するか聞いてきます。
[y] を選択し、『**ENTER**』ボタンを押すとパラメータ入力モードを終了します。

－ 注記 －

△、▽ボタンを押すことで表示を [y]、[n] に切り替えることができます。
[n] を選択した時は、再度パラメータ番号の選択画面へ移行します。

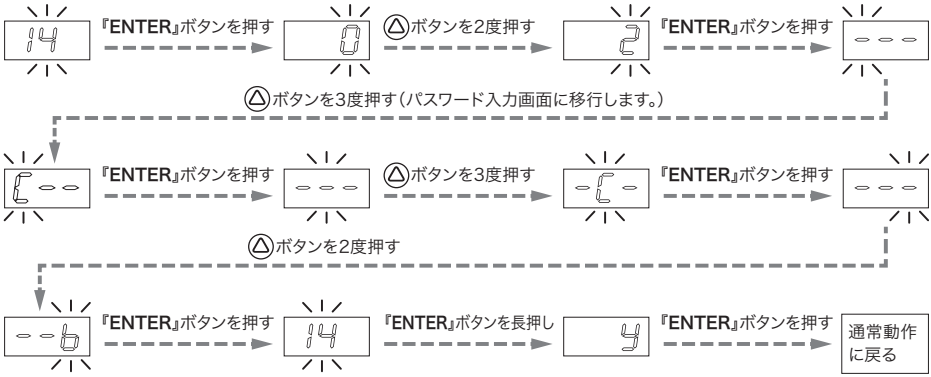
14 パスワード設定

パスワードを設定すると、出力設定値やパラメータ設定値をロックすることができます。
パスワードは、AbCdEFの6種類の文字を3桁の組み合わせにより設定します。
パスワードの設定は3段階に分かれます。

0 ：無効（ロックなし）
1 ：一部有効（パラメータ設定がパスワードロックされる。出力設定はロックされないが、出力上限設定が有効になり、設定した値以上の出力設定ができない。）
2 ：有効（出力設定、パラメータ設定すべてがロックされる。）

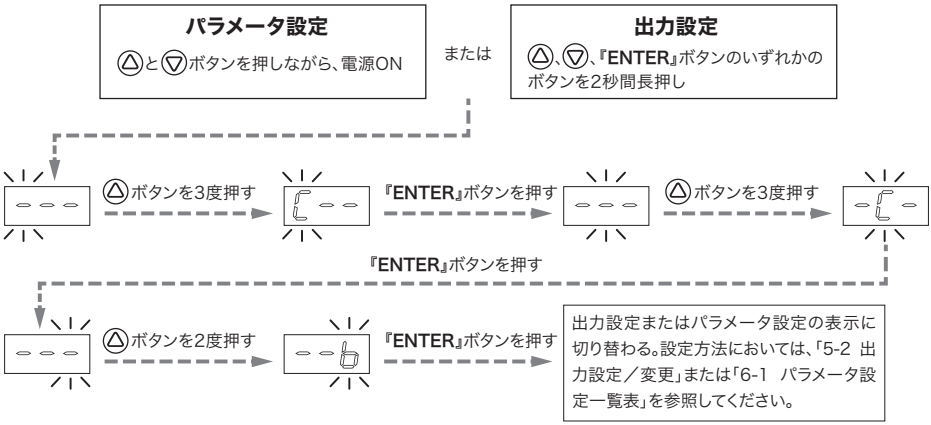
1. 設定方法（パスワード有効時）

例）パスワードを CCb に設定する場合。下図を参考にパスワードを設定する。



2. 入力方法（パスワード有効時：パスワード CCb の入力）

注記 パスワードが有効になると、出力設定、パラメータ設定に入る時にパスワード入力が必要です。



⚠警告

出力を 105～120%にして長時間無負荷状態のままにすると、ヒーターに過負荷が生じブレードの寿命を縮める原因となります。使用しない時は必ずハンドルホルダーにハンドルを置いてください。

12 高出力設定

高出力機能のON／OFFの選択を行います。
パスワード設定モードが 1（一部有効）または 2（有効）の時に働きます。
高出力機能をONにした時、“ 19 出力上限設定”で通常より高い値を設定できます。
設定できる出力の上限は“**120**”です。（OFFの時は“**100**”が上限です。）

0 :高出力機能無効
1 :高出力機能有効

－ 注記 －

“**105**”以上の高出力で使用する時は、“ 12 高出力設定”で 1 を選択後、続けて“ 19 出力上限設定”で設定値を変更してください。

19 出力上限設定

ブレードの出力の上限設定が可能になり、パラメータ設定にて設定した値以上に出力設定ができなくなります。
パスワード設定モードが 1（一部有効）または 2（有効）の時に働きます。
設定値が 80 の場合は出力設定値は“**80**”が上限となります。設定値は5%ごとに変更できます。
（初期設定値は100%）

07 オートスリープON／OFF設定

オートスリープ機能のON／OFFの選択を行います。
オートスリープとは設定出力の約50%セーブし、ブレード温度を下げ消費電力を下げます。また、ブレードの寿命を伸ばします。
オートスリープ機能をONにした時、ハンドルホルダーにハンドルを置くと一定時間でオートスリープ機能が働きます。オートスリープ機能が働くまでの時間は“ 02 オートスリープ時間設定”で設定を行います。

0 :オートスリープ無効
1 :オートスリープ有効

－ 注記 －

出力設定で出力を“**85**”以上にした時はオートスリープ機能のON／OFF設定に関係なく、
ハンドルホルダーにハンドルを置くとオートスリープ機能が働きます。

02 オートスリープ時間設定

オートスリープON／OFF設定が 1 の時に働きます。
ハンドルをハンドルホルダーに置いてから、オートスリープ機能が働くまでの時間を設定します。
0 に設定した時は、ハンドルホルダーに置いた直後にオートスリープ機能が働きます。
表示：SLP 点灯
0 ～ 30 :オートスリープの時間は1分単位で設定できます。(初期設定値は15分、最大30分)

― 注記 ―

ハンドルをハンドルホルダーへ置いていない時はオートスリープ機能は働きません。オートスリープ機能が働いている際は、ハンドルホルダーからハンドルを取り上げることで復帰します。

08 オートシャットオフON／OFF設定

オートシャットオフ機能のON／OFFの選択を行います。
オートシャットオフ機能をONにした時、ハンドルホルダーにハンドルを置くと一定時間でオートシャットオフ機能が働きます。オートシャットオフ機能が働くまでの時間は“ 18 オートシャットオフ時間設定”で設定を行います。

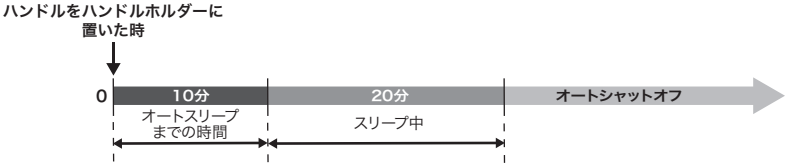
0 :オートシャットオフ無効
1 :オートシャットオフ有効

18 オートシャットオフ時間設定

オートシャットオフON／OFF設定が 1 の時に働きます。
ハンドルをハンドルホルダーに置いて、何もしないまま下記、例のように設定した時間が経過した際に、オートシャットオフ機能が働きます。出力がオフになり、待機状態になります。

表示：--- 点灯
1 ～ 30 :オートシャットオフ有効(設定した数字はスリープ後にオートシャットオフ機能が働くまでの時間です。)
オートシャットオフの時間は1分単位で設定できます。(初期設定値は15分、最大30分)

例)オートスリープ10分設定／オートシャットオフ20分設定



⚠注意

オートシャットオフの状態で長時間放置しないでください。長時間使用しない場合は必ず電源を OFF にしてください。

― 注記 ―

ハンドルをハンドルホルダーへ置いていない時はオートシャットオフ機能は働きません。
オートシャットオフ機能が働いている際は、一旦電源を OFF にした後、再度電源を ON にしてください。

7. メンテナンス

本製品を長く、より良くお使いいただくため、定期的にメンテナンスを実施してください。使用する温度などによって消耗度合いが違いますので、使用状況に応じてメンテナンスを行ってください。

⚠警告
本機は高温となりますので、作業には十分ご注意ください。特に指示のある所以外では、必ず電源をOFF にし、電源コードを抜いてください。

ブレードについて

①メンテナンス

ブレードは酸化しにくい仕様になっていますが、酸化物が付着し作業に支障が出るような場合には、ワイヤーブラシなどを軽く当て、酸化物を除去してください。
ワイヤーブラシを強く当てると、ブレードが傷つき寿命を短くする原因になりますので、必要以上のブラッシングはしないでください。

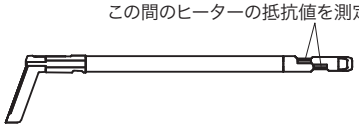
②ご使用の中断

ブレードを高温にして長時間無負荷状態のままにすると表面が酸化され、ヒーターに過負荷が生じブレードの寿命を縮める原因となります。
使用しないときはオートスリープに設定し、必ずハンドルホルダーにハンドルを置いてください。
長時間使用しないときは、必ず電源をOFFにしてください。

8. 点検

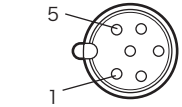
⚠警告
特に指示がない限り、下記の手順は電源スイッチを OFF にし、電源コードを抜いて行ってください。

①ヒーター切れ



ヒーターに電気的異常がないことを確認してください。ヒーターの抵抗は、常温(15～25℃)で測定してください。正常値は3.5 Ω ±10%です。抵抗値が異常な場合には、ブレードを交換してください。

②接続コード断線の調べ方

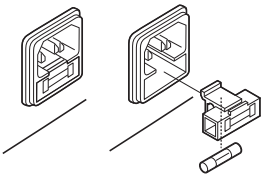


正常なブレード(ヒーター抵抗値が正常なもの)を両方のハンドルに付け、コネクタのピンの抵抗値を測定します。

ピン1～5間:6.2～8.0 Ω

抵抗値が上記の値と異なる場合はハッコーFT-8004を交換してください。

③ヒューズの交換方法



1.電源コードをインレットより引き抜きます。

2.ヒューズホルダーを引き抜きます。

3.新しいヒューズと交換します。

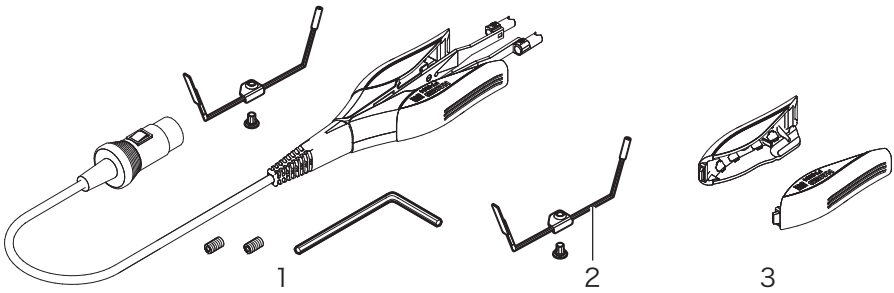
4.ヒューズホルダーを元通りに組み立てます。

9. トラブルシューティング

⚠警告
修理を実施する際、電源プラグは必ず抜いてください。感電の恐れがあります。

症　状	点　検	対　処
電源スイッチを入れても動作しない。	電源コードまたは接続プラグが外れていませんか?	電源コードまたは接続プラグを接続します。
	ヒューズが切れていませんか?	ヒューズが切れた原因を確認し、ヒューズを交換してください。 再びヒューズが切れる場合、修理に出してください。
H-E 表示が点滅する。	ブレードはしっかり差し込まれていますか?	ブレードを最後まで差し込んでください。
	接続コードが断線していませんか? ヒーターは切れていませんか?	本書の接続コード断線およびヒーター切れの項目を参照してください。 (12ページ参照)
--- 表示がされる。		電源を入れ直してください。 入れ直しても症状が同じ場合、修理に出してください。

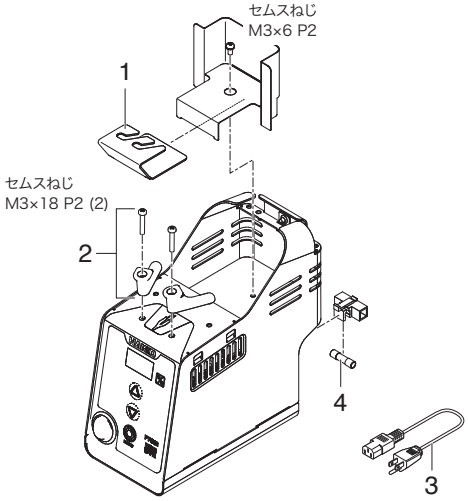
10. 品番表



●ハンドル

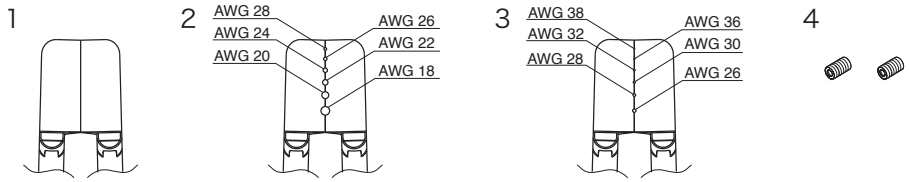
図 番	品 番	品 名	仕 様
1	FT8004-81	ハッコーFT-8004	リードアジャスター、六角レンチ、六角穴付止めねじ付き
2	B5242	リードアジャスター／Oリング、ねじ、ストッパー付き	
3	B5243	スリーブ組品	

10. 品番表（つづき）



●ステーション

図番	品番	品名	仕様
1	B5244	ブレード取外しプレート／ねじ付き	
2	B5245	ハンドルホルダー／ねじ付き　2コ入り	ハッコーFT-802用
3	B2387	電源コード／ゴム2極接地型	
4	B3011	ヒューズ／250 V-2 A	100 - 127 V



●ブレード

図番	品番	品名	仕様
1	G4-1601	ブレード／ストレート	
2	G4-1602	ブレード／18-28AWG	
3	G4-1603	ブレード／26-38AWG	
4	B5260	六角穴付止めねじ／M2.5 × 2.5	2コ入り

白光株式会社
https://www.hakko.com
〒556-0024 大阪市浪速区塩草2丁目4番5号
TEL：(06) 6561-1574 (代) FAX：(06) 6568-0821

© 2018-2019 HAKKO Corporation. All Rights Reserved.

2019.8
MA02991XZ190805